

(1)地震計の設置について

鳥取県西部地震余震域における0.1満点観測について のお願い

1. 目的

鳥取県西部地震の余震域において1000カ所の臨時地震観測を行い、地震を起こす力の大きさや断層の強度を明らかにすることが主な目的です。

2. 実施機関 京都大学、九州大学、東京大学、鳥取大学等との共同研究

3. 観測計画

新たに開発した簡易型の地震計1000台を、鳥取県西部地震の余震域に設置し、2017年3月頃から約1年間、観測します。

携帯電話により、データを送信するとともに、現地でSDカードに記録します。途中、SDカードの交換を1回行います。

4. 土地借用のお願い

公民館、神社、民有地等の設置許可を頂き地震計を設置させていただきます。町から区長名簿の提供をさせていただき、事業実施機関から直接依頼をさせていただきます。

5. 連絡先

飯尾 能久 プロジェクト代表

京都大学防災研究所教授 地震予知研究センター長

〒611-0011 宇治市 五ヶ庄 TEL: 0774-38-4200 FAX: 0774-38-4239

e-mail: iio@rcep.dpri.kyoto-u.ac.jp

松本聡 0.1満点観測 責任者

九州大学大学院理学研究院 地震火山観測研究センター

〒855-0843 島原市新山 2-5643-29 TEL: 0957-62-6621

E-mail: matumoto@sevo.kyushu-u.ac.jp